

報告事項才

第2回鳥取県教育審議会学校等教育分科会特別支援教育部会の概要について

第2回鳥取県教育審議会学校等教育分科会特別支援教育部会の概要について、別紙のとおり報告します。

平成26年6月3日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

平成26年6月3日

特別支援教育課

- 1 日 時 平成26年5月16日（金）
- 2 場 所 とりぎん文化会館第3会議室
- 3 参加者 別紙のとおり（委員20名、オブザーバー6名、欠席2名）
- 4 議 事 発達障がいを含めた障がいのある児童・生徒への取組状況の評価について

- ・前回、各委員から出された意見等に対する回答資料等を提示するとともに、さらに協議を深めた。
- ・「特別支援教育を推進し、インクルーシブシステムを構築する」という視点に基づき、学びの多様性をさらに進めていく。具体的には特別支援学級における学びの充実や維持、通級指導教室の拡充及び利用制限の撤廃等を進めていくという方向性が部会長によって提案された。

## 5 委員からの主な意見

- ・障がいのある子どもへの虐待は今日的な教育課題の一つであり、これまでの教育のやり方だけではなかなか対応ができづらい状況がある。研修課題として位置づけ、力を入れていく必要がある。また、担当教員だけが背負い込まないよう、相談窓口の確保等も必要である。さらには、特に児童養護施設等に短期収容される児童生徒の情報が福祉と教育との間で十分に共有されていない状況がうかがえることから、短期・長期に関わらず可能な限り情報を共有できるシステムの構築を進める必要がある。
- ・知的障がいの有無というのはクリアーに分けられるものではなく、実態論として県内でも知的障がいの疑いのある児童生徒が自閉症・情緒障がい特別支援学級に在籍するケースが少なくない。学級の障がい種ではなく、本人の障がいの状況や教育的ニーズにそった柔軟な教育課程編成や対応ができるよう、行政の指導の在り方も検討すべきではないか。
- ・高等学校に進学をしてくる発達障がい等の生徒に対する対応指針が必要と考える。進学後、集団にうまく適応できないケース、学力的に非常に厳しいケースもある。保健室登校は欠時数扱いとなっているのが現状である。単位認定の問題、人的配置の問題も含め、入学してからの指導、支援の在り方を県としてどこまで弾力的に考えていくべきか、どういったやり方があるのか、引き続き議論が必要である。
- ・通級指導教室の活用ニーズに対するリソースがまだまだ少ない。その為、利用の条件のハードルが高かったり、移動手段の確保が困難だったりして利用できないといった課題が見られる。これを改善するためには、通級指導教室の設置のさらなる充実を図ることが必要である。また、他校の通級指導教室に通う場合、移動時間等のロスも大きいため、例えば通級指導教室を設置する学校の担当教員が巡回するといった方策についても検討する。LD等専門員の今後の在り方等についても、併せて引き続き議論をしていく。
- ・インクルーシブ教育システムの構築に向けては、市町村の環境整備が不可欠である。特別支援教育支援員や加配教員等の人的な環境整備の面で県と市町村とが協力しながら体制の充実を図るような取組を望む。研修等の実施による職員の専門性の確保については、県としても検討を進めていく。
- ・手話言語条例制定の意義を積極的に捉え、学校教育においてもさらに推進すべきである。中高における手話サークルを増やす等の具体的な目標を掲げて取り組んでいくのも良いのではないかと。
- ・児童生徒を一貫して支援するためのツールとして、個別の教育支援計画を作成し、効果的に活用するための取組をさらに進める。教員への指導・啓発はもとより、保護者に対する理解を進めていくための方策等について、引き続き検討する。保護者が作成を望むにも関わらず、学校による作成につながらないケースもあり、早急に改善が必要である。保護者の同意が得られないケースにおいて、作成をどのように進めていくのかについて引き続き議論が必要である。

## 鳥取県教育審議会学校等教育分科会 特別支援教育部会（第2回）出席者一覧

平成26年5月16日（金）

## 〈委員〉

No.	委員氏名	職名等	備考
1	小枝達也	鳥取大学地域学部教授	
2	門脇由己	学校法人翔英学園米子北高等学校長	
3	丸山智子	県立倉吉養護学校長	
4	栢木隆志	米子市立福米中学校長	
5	松本清治	県立倉吉西高等学校長	
6	森田清子	北栄町立認定こども園北条こども園長	
7	徳吉雅人	倉吉市明倫公民館長	
8	森本直子	鳥取市立修立小学校長	
9	井上洋子	鳥取県PTA協議会長	
10	松田啓生	「エール」発達障がい者支援センター係長	
11	山中八寿子	鳥取市子ども発達支援センター所長	
12	高木政寛	若桜町教育委員会教育長	
13	塩田ひろみ	県立鳥取養護学校PTA	
14	久野芳枝	認定こども園ひかり幼稚園長	欠席
15	清水徹男	鳥取県中小企業団体中央会専務理事	
16	汐田まどか	県立総合療育センター副院長	欠席
17	三木裕和	鳥取大学地域学部教授	
18	盛田政雄	鳥取県視覚障害者福祉協会副会長	
19	戸羽伸一	鳥取県聴覚障害者協会理事	
20	高垣美恵	鳥取県肢体不自由児・者父母の会連合会監事	
21	大谷喜博	鳥取県手をつなぐ育成会副会長	
22	小松しのぶ	鳥取県自閉症協会ペアレントメンターコーディネーター	

## 〈オブザーバー〉

23	大西泰博	県教育委員会事務局小中学校課 指導担当係長	
24	酒井信彦	県教育委員会事務局高等学校課 指導主事	
25	田中博幸	県地域振興部教育・学術振興課 課長補佐	
26	宮脇浩介	県福祉保健部子育て王国推進局子育て応援課 係長	
27	泉久美子	県福祉保健部子育て王国推進局子ども発達支援課 係長	
28	幸山 敦	県商工労働部雇用人材総室就業支援室 課長補佐	